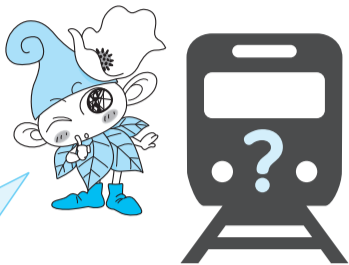


## いこいなトレイン出発式 参加者募集

5月17日(日)の午前中に田無駅で開催する、いこいなトレイン出発式でテープカットを行う小・中学生を募集します。

- 応募資格 市内在住の小・中学生
- 募集人数 4人(申込多数の場合は抽選)
- 申 5月8日(金)までに、電話またはEメールで住所・氏名(ふりがな)・学年・電話番号を添えて下記へ
- 公開抽選会
- 時 5月11日(月)午後4時
- 場 田無庁舎2階

※当選者には、個別に電話連絡します。  
◆企画政策課 ☎042-460-9800  
・✉kikaku@city.nishitokyo.lg.jp



いこいなトレインの詳細は、市報5月15日号でお知らせします。お楽しみに!

## 多摩六都フェア 2015小平合唱団員募集

12月20日(日)にルネこだいらで、プッチーニの「グローリアミサ」を市民オーケストラやプロのソリストと共に歌う合唱団員を募集します。

- 対 原則、小平・東村山・清瀬・東久留米・西東京市に在住・在勤・在学の方
- 定 女声…150人・男声…50人
- ¥ 一般…1万5,000円・学生…1万3,000円 ※別途、楽譜代3,000円
- 共演 西東京フィルハーモニーオーケストラ
- 指揮 今村能<sup>ちから</sup>さん
- 練習 指導：藤井宏樹<sup>ひろき</sup>さんほか
- 時 7月8日～12月16日の水曜日午後7時～9時15分(全27回)

※11月21日(土)、12月12日(土)・19日(土)も予定  
場 ルネこだいら(西武新宿線小平駅南口徒歩3分) ☎  
申 5月31日(日)(消印有効)までに、往復はがきに住所・氏名(ふりがな)・電話番号・パート(自己申告)・楽譜(カールス版を推奨)購入希望の有無を明記し、〒187-0041小平市美園町1-8-5小平市文化振興財団「2015こだいら合唱団」団員募集係へ  
問 2015こだいら合唱団実行委員会(☎042-341-7912)  
◆企画政策課 ☎042-460-9800

## ひまわりプロジェクト DE OIL 2015 参加者募集

東大生態調和農学機構(旧東大農場)をフィールドに、市の花「ひまわり」を植え、栽培・収穫・搾油を体験します。  
時・内 6月2日・16日・23日(火)…種まき・除草・旧東大農場の見学、7月…除草・迷路作り、7月末…ひまわりの花に関する講義、8月…ひまわり迷路公開、9月…収穫、10月…搾油(一部の催しは予定)  
※6～10月中旬に12回程度活動します。※平日(特に火・木曜日)に作業を行います。また、天候・ひまわりの生育状況により日程を変更する場合があります。  
場 旧東大農場 ☎  
対 市内在住・在勤・在学の方  
※未就学児の同伴可  
定 30人(申込順)  
申 5月22日(金)(消印有効)までに、往

復はがき・ファクス・Eメールで、住所・氏名(ふりがな)・子どもの氏名(同伴の場合のみ)・電話番号(なるべく携帯電話)・Eメールアドレス(お持ちの方)を明記し、問の「ひまわりプロジェクト DE OIL 2015」係へ  
※「ひまわりプロジェクト DE OIL 2015募集要項」の内容をご承諾のうえ、お申し込みください。募集要項の詳細は、問へお問い合わせください。  
問 市民協働推進センターゆめこらぼ(〒188-0012南町5-6-18イングリッシュビル) ☎042-497-6950・FAX 042-497-6951・✉yumecollabo@ktd.biglobe.ne.jp  
◆協働コミュニティ課 ☎042-438-4046



種まきの様子



昨年のひまわり畑の様子

## 東伏見ふれあいプラザ 地元農産物の即売会

東伏見ふれあいプラザは、空き店舗を活用し、地元市民を中心とした運営団体によって地域活性化を目的とした事業を行う拠点で、地元農家の皆さんに協力いただき、収穫されたばかりの野菜や鉢花の即売会を開催しています。  
時 毎週金曜日午前9時(完売次第終了)

### ◆ご利用ください

東伏見ふれあいプラザでは、上記のほかにも地域の利便性向上を目的として、市の行政サービス機器(住民票等自動交付機・図書貸出端末・公共施設予約管理システムロビー端末)や図書返却BOXを設置しています。また、広さ約7m×4mの事業スペース(会議机などの備品あり)をサークルなど

の団体へ貸し出しています。  
問 東伏見ふれあいプラザ(☎042-466-1347)  
◆産業振興課 ☎042-438-4041



即売会の様子

## 多摩六都科学館ナビ

### 時計の分解組立教室

クォーツ式の腕時計を小さな部品まで分解し、組み立てながら時計のしくみを見てみましょう。  
時 6月13日(土)正午～午後4時  
対 高校生以上  
定 20人  
¥ 入館券：大人500円、高校生200円  
申 5月29日(金)(必着)までに、当館HPまたははがきに、イベント名・住所・氏名・年齢(学年)・電話番号を明記し問へ  
※申込多数の場合は抽選。当選者のみ参加券を送付

問 多摩六都科学館(〒188-0014芝久保町5-10-64) ☎042-469-6100  
※月曜休館(5月4日(祝)は開館し、5月7日(休)が休館)



教室の様子

## 縄文のムラで春風と遊ぼう!

3月に国史跡に指定された下野谷遺跡は、今から5,000～4,000年前の縄文時代のムラの跡です。この遺跡が地下に保存されている下野谷遺跡公園で、縄文時代に想いをはせながら、たこ揚げやベーゴマ、四葉のクローバー探しなどを楽しみましょう。希望者には文化財保護専門員が下野谷遺跡の解説を行います。  
時 5月17日(日)午前10時～午後2時  
場 下野谷遺跡公園 ※当日、直接会場へ  
※先着30人に、好きな絵が描けるたこをプレゼント  
◆社会教育課 ☎042-438-4079



青空高くたこ揚げ!

## ロクト・サイエンス・コラム⑫

### 切っても切れないひとと林の深い仲

武蔵野の原風景といえば雑木林。その多くは自然にできたものではなく、人の手で作られたものです。江戸時代、北多摩地域では開墾した土地にコナラやクヌギなどの落葉樹を植え人工林を作りました。成長した苗木は10年ほどで薪に、落ち葉は畑の堆肥になり、定期的に伐採と苗木を植えて育てるサイクルが生活に定着していました。しかし電気やガスが普及すると林の管理がされず、高木の集まる暗い林が増えてしまいました。  
多摩六都科学館の雑木林もその暗い林でしたが、昨年秋に思い切って

全体を伐採し、今年3月末には西原自然公園から譲り受けた約100本の苗木を植えました。10年単位での取り組みですが、草地から林へと、さまざまな生き物の変遷も含め、新しい林ができていく過程をぜひ観察してみてください。



苗木を植える様子